

tgif の謎の挙動？

論文とかスライドとかを書くときの図は、Tgif で書いておいて

```
find . -name ¥*.obj -print0 | xargs -0 tgif -print -eps -color
```

とかするのだけれども、最近インストールした FreeBSD マシンではうまくいかない* ことがある*
環境は、

- FreeBSD 7.0-PRERELEASE
- Tgif Version 4.1 (patchlevel 45 - QPL)
- GPL Ghostscript 8.60 (2007-08-01)
- ja-ipa-ttfonts-1.0.20060520.p1,2

で、問題となるファイルは gs で開こうとすると、

```
Error: /rangecheck in --put--
```

といって落ちてしまう。

で、あらためて単体で eps を作ると、ちゃんと gs で表示できる。
ファイルの組み合わせが悪いのかなと、
いくつかのパタンを試してみるものの、結局まだおいきれない ...
ちなみに、うまくいくバージョン (a.eps) と
うまくいかないバージョン (a.eps.fefe.eps) とでは
それっぽい違いはあるのだけど ... うーん、何が問題なんだろう？